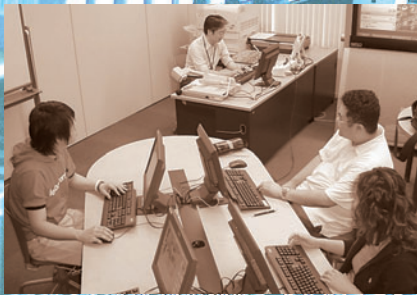


本学の大学院は、既設の研究科の特色を生かした改組・統合・再編計画を推進してきました。昨年末に、医療福祉研究科の修士課程から博士課程への変更を認められたことよって、

すべての再編計画が実現します。

4月から各研究科は、さらに増した特色を生かした多彩な教育研究プログラムを展開していきます。

4月から 大学院が さらに充実します



グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科博士課程の開設

本研究科は、既設の文学研究科英文学専攻と、コミュニケーション研究科言語コミュニケーション専攻および文化創造研究科国際交流専攻の3専攻を統合して、グローバルカルチャー・

コミュニケーション専攻の1専攻からなる新研究科として誕生しました。

これにより、本研究科は、相互の関連領域の幅広い教育研究プログラムが用意されることになりました。個々

の学生は、各自の多彩な教育研究目的に合わせて選択できる、理論と実践を融合した新しい教育研究プログラムが履修できます。

文学研究科博士課程の再編

文学研究科は従来、国文学、英文学および図書館情報学の3専攻で構成されていましたが、英文学専攻が新設のグローバルカルチャー・コミュニケーション研究科に統合分離されることになりました。

本研究科は、新たに国文学と図書館情報学の特性を守りつつ、文学情報学の生産、流通、保存、解析という切り口で、教育研究を開拓していくという理念により、文学専攻1専攻による国文学コースと図書館情報学コースの2コースに再編します。

心理学研究科博士課程に名称を変更

コミュニケーション研究科は、言語コミュニケーション専攻と心理学専攻から構成されていましたが、言語コミュニケーション専攻は、グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科に統合されました。

これに合わせて、カリキュラムの見直しや指導体制の強化充実をはかり、博士前期課程の入学定員は、15人から20人に増加変更になります。さらに、授与される学位の称号は、

このため、コミュニケーション研究科は心理学専攻のみになるので、研究科の名称も心理学研究科と変更し

修士(学術)から博士(心理学)にそれぞれ変更になります。

愛知淑徳大学大学院の再編成の概要

平成19年度

研究科名等		入学定員	
文学研究科			
博士課程	国文学専攻	前期	5
		後期	2
	英文学専攻	前期	5
		後期	2
	図書館情報学専攻	前期	5
		後期	2

現代社会研究科			
博士課程	現代社会専攻	前期	30
		後期	5

コミュニケーション研究科			
博士課程	心理学専攻	前期	15
		後期	4
	言語コミュニケーション専攻	前期	10
		後期	3

ビジネス研究科			
博士課程	ビジネス専攻	前期	20
		後期	5
専門職学位課程	会計専門職専攻	30	

文化創造研究科			
修士課程	創造表現専攻	15	
	国際交流専攻	10	

医療福祉研究科			
修士課程	ソーシャルサービス専攻	15	
	コミュニケーション障害学専攻	15	

平成20年度

研究科名等		入学定員	
文学研究科			
博士課程	文学専攻	国文学コース	前期 10
		図書館情報学コース	後期 4

グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科			
博士課程	グローバルカルチャー・コミュニケーション専攻	前期	30
		後期	5

現代社会研究科			
博士課程	現代社会専攻	前期	30
		後期	5

心理学研究科			
博士課程	心理学専攻	前期	20
		後期	4

ビジネス研究科			
博士課程	ビジネス専攻	前期	20
		後期	5
専門職学位課程	会計専門職専攻	30	

文化創造研究科			
修士課程	創造表現専攻	15	

医療福祉研究科			
博士課程	ソーシャルサービス専攻	前期	15
		後期	3
	コミュニケーション障害学専攻	前期	15
		後期	2

文化創造研究科修士課程の専攻の変更

文化創造研究科修士課程は、創造表現専攻と国際交流専攻から構成されていましたが、国際交流専攻はグローバルカルチャー・コミュニケーション研究科に統合されました。

これにより、本研究科は創造表現専攻の1専攻からなり、各ジャンルの創造表現の現場に直結した実践的かつ先鋭な表現者の養成を目指します。

医療福祉研究科博士課程の開設

昨年12月に、ソーシャルサービス専攻とコミュニケーション障害学専攻の2専攻からなる、既設の医療福祉研究科修士課程は、博士課程に変更することが認可されました。

効な検査、評価、訓練、支援について研究・開発が可能な知識と技能を有する人材の育成を目指します。

4月から本研究科修士課程は、博士前期課程となり、新たに博士後期課程を開設します。

なお、詳しい資料や入学試験の要項をご希望の方は、入試広報室へご請求ください。

博士後期課程の特質は、博士前期課程の2専攻の各領域の専門性を高めることにより、新たな福祉のニーズを開拓し、それらに対して新しい支援を開発する、より高度な専門的知識と技能を有する人材の育成を目的としています。さらに多様な社会的支援をより有効に活用するためのコーディネーション技能や、そのための研究・開発においてリーダーシップを取りうる人材育成に寄与します。またコミュニケーション障害について、より科学的に深い理解を達成し、その上でコミュニケーション障害に対する有

お問い合わせと願書等資料請求先

愛知淑徳大学 入試広報室

〒464-8671 名古屋千種区桜が丘23

TEL (052) 781-7084 (直通)

ホームページ アドレス <http://www.aasa.ac.jp>